

今年度実施しました「次世代の会」の活動概要を報告します。

那覇軍港のまちづくりを考える次世代の会による 交通・港・周辺資源の活用検討

今年度は、交通・港・周辺資源を那覇軍港のまちづくりにどの様に活用できるのか、意見交換やフィールドワーク、視察を通して活用アイデアを検討しました。

次世代の会とは

垣花出身の次の世代が集まり、地権者の先達の皆さまが活動していることを引き継げるように、早い段階から将来の那覇軍港のまちづくりを考える準備をしている組織です。

交通・港・周辺資源の活用の考え方

- 那覇軍港に人を呼び込むためには、多様な交通アクセスや人の導線を意識することが重要となるのでは？
- 那覇に不足するエンターテインメントやアクティビティの機能を導入するといいいのでは？
- 那覇軍港と周辺(首里城、奥武山公園など)を結ぶネットワークは、交通や景観、歴史などの視点で連続性を生み出すといいいのでは？

月1回の定例会



交通・港・周辺の活用に関わるフィールドワークを実施



北谷町西海岸



那覇新都心

駐留軍用地関係地権者等の若手組織の合同意見交換会

将来のまちづくりにおける連携・協力を目指し、「チームまきほ21」(牧港補給地区における若手組織)と「普天間飛行場の跡地を考える若手の会」(普天間飛行場における若手組織)と合同で意見交換を行いました。

活動の成果は跡地利用に
どのように反映されていくのだろうか…?

跡地利用計画に対する地権者の意見を引き出すため、
定期的に地主会や地権者と意見交換をしている

令和元年度
の活動報告

跡地利用計画に対する考えを
「提言書」として取りまとめていく

令和2年3月3日(火)
浦添市でこホール市民交流室にて



先進地視察

那覇軍港の将来のまちづくりにおいて、「交流・交易」や「ウォーターフロント」がキーワードとして挙げられていることを踏まえ、昨年度の「横浜みなとみらい21」に引き続き、先駆けである「神戸都心・ウォーターフロント周辺エリア」の視察を行いました。

神戸都心・ウォーターフロントの概要

神戸都心・ウォーターフロントは、工場跡地から複合・多機能都市へ土地利用転換した「神戸ハーバーランド地区」や、阪神・淡路大震災の復興のシンボルプロジェクトのひとつである「HAT神戸」など商業・業務、文化施設等が集積する神戸の中心的なエリアとして発展してきました。今後も「国際港都神戸」「デザイン都市・神戸」にふさわしい空間づくりに向け、経済の活性化とともに国際競争力を高め、魅力的な都市空間の形成を目指しています。

視察から得た主な知見

※写真は神戸ハーバーランド地区



「がじゃんびら通信」の内容及び那覇軍港跡地利用に関するお問い合わせ・ご相談

那覇市 総務部 那覇軍港総合対策室 担当：濱川、泉、大城

TEL：098-861-6906 FAX：098-861-4092

E-mail: s-heidan001@city.naha.lg.jp

那覇市 軍港

検索



那覇市市制100周年
那覇市市制100周年